

Port of Hachinohe

No. 28
Jul 2009

---Maritime & Trade Report---

●今号の主な記事

- 八戸港開港70周年・八戸市市制施行80周年
- 第81回日本港湾協会通常総会開催
- 八戸セミナー2009のご案内
- 八戸港国際物流拠点化推進協議会平成21年度定例総会開催
- 八戸市海外経済協力員レポート
- 八戸港の物流を支える人々

八戸港開港70周年・八戸市市制施行80周年

八戸港は、今年で、1939年（昭和14年）3月30日に貿易港として開港指定されて以来、70年目にあたります。

開港70周年を記念し、全国各地から多数の参加者をお迎えして、「社団法人日本港湾協会第81回通常総会」並びに、「港湾政策研究シンポジウム」が八戸市公会堂で盛大に開催されました。（詳細は次ページ）

また、八戸市は、今年、市制施行80周年記念を迎える節目の年にあたります。

5月1日には、記念式典が開催されたほか、今後80周年を記念した各種事業の実施が予定されております。

（各種事業の詳細については、八戸市ホームページをご覧ください。<http://www.city.hachinohe.aomori.jp/>）



昭和15年頃の八戸港



昭和35年頃の八戸港



現在の八戸港(平成20年6月12日撮影)

第81回日本港湾協会通常総会開催

平成21年5月19日、八戸市公会堂において八戸港開港70周年、及び市制施行80周年の一環として「第81回日本港湾協会通常総会」が開催されました。この総会は、毎年ブロックごとに持ち回りで開催されており、今年は東北地区の順番であったため、開港70周年記念事業として、八戸が開催地となりました。なお、八戸市での開催は3回目、過去に、昭和40年、平成元年と約20年間隔で実施しております。

社団法人日本港湾協会とは、「港湾に関する政策を考え、港湾に関する知識を広め、港湾関係者の連携強化を図るとともに、港湾の施設の整備とその管理を改善し、貿易の進展と経済基盤の強化に寄与すること」を目的とし、約1,100を数える会員は港湾関係の企業・団体、港湾所在自治体等で構成されています。

総会当日は、全国から自治体首長や企業役員等の会員が一同に集まるということで、協会職員の方も地元実行委員会の方も緊張の面持ちでお客様方をお迎えしておりました。19年度には北海道、20年度には沖縄県で開催されており、毎年、会場内でその地の物産等を紹介・販売するブースが設置されています。八戸の場合も、観光案内所はもとより、県のPRコーナー、「南部せんべい」やイカの珍味「なかよし」、各種グッズ販売所、さらにリンゴジュースと三島サイダーの試飲コーナー等を設置し、多くの方が足を止めていました。

総会は、全国から約750名の参加者をお迎えし、白銀南中学校合唱部による「市

制施行80周年記念ソング」の披露をもって開会しました。日本港湾協会の栢原英郎会長のあいさつに続き、三村申吾青森県知事と小林眞八戸市長が歓迎の言葉を述べ、岡田直樹国土交通大臣政務官と、港湾議員連盟の古賀誠会長から祝辞をいただきました。続いて港湾功労者の表彰が行われ、八戸港の発展に寄与した八戸港湾運送(株)の浦山昭二相談役が表彰を受け、浦山相談役は「今後も港湾発展のために努力していきたい」と謝辞を述べました。

総会終了後は、約550人が参加して交流パーティーが行われました。こちらでも「せんべい汁」や「サバカレー」等の地元食材・料理でお迎えをし、途中のアトラクションとして郷土芸能の「えんぶり」を披露させていただきました。短い時間ではありましたが、参加した皆さんは十分に堪能されているようでした。

翌日は、日本港湾協会の関連団体である港湾政策研究所の主催で、「みなとの元気は日本の力 ～五つ★の元気をもらおう～」と題したシンポジウムが開催されました。基調講演は「みなとまち、ここがはじまりの地」と題し、大間町まちおこしゲリラ「あおぞら組」組長の島 康子さんにご講演いただきました。島さんは、声に抑揚があり時折笑い話を混ぜ、専門用語はなるべく避けるなど、聴講者を飽きさせないお話で、とても好評でした。

続くパネルディスカッションでは、デーリー東北新聞社の山本義一編集局長がコーディネーターとなり、様々な意見交換が行われました。八戸港については、八戸みなとまちづくり市民フォーラムの樫沢代表が、子どもたちに八戸港の多目的国際物流ターミナルなどを見学させる取り組みを紹介していました。

開港70周年という節目を迎えた八戸港ですが、これからも地域産業を支え、市民に愛される港を目指し、産官一体で取組んでまいります。



総会の様子



物産紹介コーナー



小林眞八戸市長のあいさつ



交流パーティーの様子



シンポジウムの様子

お問い合わせ先
八戸市建設部港湾河川課
TEL : 0178-43-2111 (内線 : 304)

八戸セミナー 2009のご案内

○東京開催

日時：平成21年7月23日（木）15：00～18：30

場所：ホテル ルポール 麹町 東京都千代田区平河町2-4-3 TEL 03-3265-5365

次第：◆セミナー マーブル（3階）15：00～17：00

- (1) あいさつ及び八戸市の紹介 八戸市長 小林 眞（企業誘致、人材育成、工業団地等のご紹介）
- (2) 八戸港の紹介 青森県県土整備部 港湾空港課港湾振興グループマネージャー 大平 恵一（八戸港概要と各種サービス等のご紹介）
- (3) 講演 演題：「オンライン証券の未来と八戸」
講師：マネックスグループ株式会社 代表取締役社長CEO 松本 大 氏
- (4) 質疑応答

◆情報交換会 ロイヤルクリスタル（2階）17：00～18：30

主催：八戸市・八戸港国際物流拠点化推進協議会・八戸市企業誘致促進協議会

共催：株式会社八戸港貿易センター

後援(予定)：青森県・日本政策投資銀行・日本貿易振興機構(ジェトロ)・

(独) 中小企業基盤整備機構東北支部・八戸商工会議所・青森県企業誘致推進協議会

○名古屋開催

日時：平成21年7月22日（水）15：00～18：30

場所：名古屋マリオットアソシアホテル 名古屋市中村区名駅1-1-4 TEL 052-584-1111

次第：◆セミナー アイリス（16階）15：00～17：00

- (1) あいさつ及び八戸市の紹介 八戸市長 小林 眞（企業誘致、人材育成、工業団地・八戸港等のご紹介）
- (2) 講演Ⅰ 演題：「リチウムイオン電池技術と今後の展望～電池が拓く世界の未来～」
講師：エナックス株式会社 代表取締役社長 小沢 和典 氏
- (3) 講演Ⅱ 演題：「当社の八戸地域における取り組みと今後の展望」
講師：多摩川精機株式会社 代表取締役社長 萩本 範文 氏
- (4) 質疑応答

◆情報交換会 アイリス（16階）17：00～18：30

主催：八戸市・八戸港国際物流拠点化推進協議会・八戸市企業誘致促進協議会

後援(予定)：青森県・日本政策投資銀行・(独) 中小企業基盤整備機構東北支部・八戸商工会議所・青森県企業誘致推進協議会

※セミナーは参加無料です。

どなたでもご参加できますので、お気軽にお申し込み下さい。

お問い合わせ先

八戸市産業振興部産業政策課
TEL：0178-43-9244（直通）

八戸港国際物流拠点化推進協議会 平成21年度定例総会開催

八戸港国際物流拠点化推進協議会は、去る4月27日、八戸パークホテルで平成21年度定例総会を開催しました。

昨年の八戸港のコンテナ取扱量は、秋以降の急激な景気の低迷による影響があったにも関わらず、工業用機械装置や飼料用原料の輸出入の増加や、家具装備品などの内航フィーダー航路による移出の増加により、36,241TEUと過去最高を記録しました。

総会では、当協議会会長（小林眞）が、「現在のような厳しい経済状況下だからこそ、関係者の皆様と一丸となって、更なる取り組みをして参りたい」と挨拶を述べ、その後、議事に入り、海外ポートセールス（台湾・中国ミッションの派遣）、国内ポートセールス（八戸セミナー2009の開催、当ページ上段参照）、各種補助金制度（詳細4ページ参照）等、今年度の事業計画を決定しました。



協議会会長あいさつ

新規「小口混載貨物輸送サービス補助制度」のお知らせ

今年度、八戸港国際物流拠点化推進協議会では、八戸港のコンテナ定期航路の小口混載貨物サービスを提供する事業者様に対し、経費の一部を補助する制度を新たに開始します。また、小口混載貨物サービスを利用する荷主様向けの補助制度も準備しております。

これは、小口混載貨物サービスの定着及び荷主様の利便性向上を図り、八戸港の更なる利用拡大を図ることを目的としています。他港での小口混載貨物の使用実績としては、石材、お酒、雑貨等があります。

事業者様向け及び荷主様向けの補助制度の概要は以下のとおりです。関心のある事業者様は、下記までお問い合わせ願います。

○事業者様向け補助制度

1. 対象：八戸港において小口混載貨物サービスを行う事業者様で下記の条件を満たした方
 - (1) 国内に事業所を有し1年以上事業活動を継続している事業者様
 - (2) 貨物利用運送事業法第3条により登録された外航貨物利用運送事業を行う事業者様
 - (3) 要領に基づき申請し、補助事業者指定の通知を受けた事業者様※補助事業者は航路毎に複数社想定しています。

2. 補助金額：小口混載貨物輸送1コンテナにつき5万円

○荷主様向け補助制度

1. 対象
 - (1) 国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している事業者様
 - (2) 八戸港における小口混載貨物サービスでコンテナの輸出入をした荷主様

2. 補助金額
 - (1) 当該貨物1t（または1m³）あたり3千円を交付します。
 - ・補助金の算出には、重量または体積の大きい方を採用します。
 - (例：貨物3t・4m³の場合⇒4m³を採用⇒4m³×3,000円＝12,000円)

- (2) 1荷主様につき当該年度内に15万円を上限

※両制度とも協議会の予算の範囲内での補助となります。
※補助制度の要領は、協議会ホームページで確認できます。
<http://www.hi-net.ne.jp/~hppc/>

お問い合わせ先
八戸市産業振興部産業政策課内
八戸港国際物流拠点化推進協議会事務局
TEL：0178-43-9244（直通）

補助金制度のご案内～八戸港の利用を応援します！～

八戸港国際物流拠点化推進協議会では、八戸港の利用促進、貿易振興ため、次の補助金制度を実施しています。是非ご利用いただき、海外市場への事業展開や御社の物流コストの削減にご活用ください。

なお、両補助金とも予算の範囲内での補助となりますので、予めご了承ください。

●コンテナ輸送トライアル補助金制度

この制度は、新たに八戸港の外貿コンテナ定期航路を利用する場合、船荷証券（B/L）1件につき5万円を補助するものです。

補助金対象者は、国内に1年以上事業所を有し、平成18年4月1日以降八戸港の外貿コンテナ定期航路を利用されたことのない事業者様（個人経営者様も含まれます）で、3回まで利用できます。

●青果物等貿易促進補助金制度（くん蒸補助金制度）

この制度は、植物検疫の結果、くん蒸が必要となった場合、「八戸港くん蒸上屋」1室1回の利用につき5万円を補助するものです。

青果物等のくん蒸に係る事業者様の負担軽減を目的とし、これまでにタマネギ、牧草、大豆、原木等の輸入に利用されています。

お問い合わせ先
八戸市産業振興部産業政策課内
八戸港国際物流拠点化推進協議会事務局
TEL：0178-43-9244（直通）

平成21年度海外ビジネス支援事業のご案内

青森県では、海外ビジネスに取り組む県内企業の皆さんを支援するため、様々な事業を実施していますので、積極的に御活用ください。

〔中国・アジア〕

◎大連ビジネス通年マッチング、ビジネス商談会（9月頃）
大連企業との商談斡旋の通年実施や、現地ビジネス商談会を開催。

◎青森県海外（上海）ビジネスコーディネーター（通年）
みちのく銀行上海駐在員事務所長小島寛生氏が、上海でのビジネスに取り組む県内企業を総合的に支援。

◎中国アジア交易会出展支援（随時）
アジアで開催される交易会に出展する企業グループに対してブース代や通訳料等を支援。

〔ロシア〕

◎極東ロシア国際見本市出展（10月）、ビジネス商談会
ハバロフスクの国際見本市への県内企業の出展・商品出品等を支援。また、ハバロフスク市において県内企業と現地企業との商談会を開催。

◎ロシア市場開拓アドバイザー、モスクワ市場開拓現地調査（2月）
モスクワでのビジネスに精通した(株)マルナカインターナショナル社長 中尾千恵子氏が、ロシアとのビジネスに取り組む県内企業を総合的に支援。更に、アドバイザー同

行の下、モスクワの現地事情の調査等を実施。

〔北米〕

◎見本市出展支援、現地商談支援（随時）
北米で開催される見本市に出展する企業グループに対してブース代や通訳料等を支援。更に、メイン州やマサチューセッツ州等での商談を支援。

〔海外ビジネスセミナー・個別相談会〕

県内企業のニーズに応じて、セミナーや個別相談会を定期的に開催。



商談会の様子

お問い合わせ先

青森県国際交流推進課・経済交流推進グループ
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/kokusaikoryu/index.html>
TEL：017-734-9730 FAX：017-734-8119



(株)八戸港貿易センターは、世界に開かれたみなと八戸港と私達に深く係わる貿易をもっとよく知っていただくために様々な活動を行っております。ここでは貿易に関する基本的なQ&Aをご紹介します。

Q 輸出する際の梱包はどうすればいいの？

A コンテナを利用した貨物輸送でも、航行の際の悪天候や荷役作業でのトラブルなど、貨物を損傷するリスクは常に存在します。出荷に際しては、損傷リスクをできるだけ回避するための梱包は重要です。

輸送する商品が小さく、段ボールなどに詰めて出荷する場合は、一つ一つの梱包もさることながら、段ボールやそれをまとめて乗せるパレットへの乗せ方、その固定にも気を付けましょう。最近では、パレットからずれたり落下しないよう、フィルムによるラッピングを施しますが、これをしっかり行うようにしましょう。

また、大きな荷物で、木枠で固定する場合は、ずれないようにワイヤーやネジで固定する必要がありますし、横転しても問題ないよう緩衝材も充分入れましょう。また、ロットナンバーなどの他に、上下や取扱上の注意点の表示も表示すると、コンテナ積み込み時の破損を防ぐことができます。

見落としがちなのは、梱包資材の重量を加算する事です。20ft、40ftコンテナそれぞれの積載重量は、約20t、約30tとなっています。貨物と梱包資材を合わせてこの重量に収まるよう、荷造りする必要があります。また、生木を利用した梱包材は薫蒸処理が必要ですので、注意しましょう。

ドライコンテナの場合、航路によっては庫内の環境が昼夜で大きく変化し、結露が発生する事があります。貨物が濡れたりカビたりしないよう、防湿シートを利用したり、荷役業者をお願いしてシリカゲル等の乾燥材を庫内に入れてもらうなど、配慮も必要です。

八戸市海外経済協力員レポート

八戸市は、平成21年7月現在、海外在住（天津、シンガポール、マニラ、タコマ）の4名に「八戸市海外経済協力員」を委嘱し、現地の出来事や経済状況をレポートしていただいております。

また、八戸地域の企業等が協力員の在住都市を訪問する際には、協力員に現地事情の説明等をしていただけますので、ご希望の方は八戸市産業振興部産業政策課（TEL0178-43-9244）までご連絡ください。

（なお、海外経済協力員の日程等の都合により、対応できない場合もありますので、予めご了承ください。）

REPORT

タコマレポート



タコマ・ピアスカウンティ商業会議所
（米国ワシントン州）マネージャー
ゲーリー・ブラケットさん

2008年のタコマ・ピアス郡報告 および最近の出来事

八戸市民の皆様、こんにちは。

タコマ・ピアス郡の景況について、米国経済分析局は、タコマ・ピアス郡のあるワシントン州の経済を最も急速に成長している州の1つとして評価しています（4.3%の成長）。また、米国労働省によると、ワシントン州は、昨年33,800人の新規雇用を記録し、雇用の伸びは米国で4位でした。加えて、タコマ市（8位）、シアトル市（17位）およびオリンピア市（9位）はすべて、米国経済パフォーマンスの市別ランキングにおいて大幅に順位を上げました。さらに、Forbes.com（ビジネス情報サイト）は、「ビジネスに最適な州」においてワシントン州を3位にランク付けしました。これは少なくとも、経済パフォーマンスによる影響です。

これらすべてのランキングは当然ながら、通常は2007年、またはそれ以前のデータにおける過去の成果に依拠しています。いずれにせよタコマ・ピアス郡の将来見通しは明るいものです。当地域の経済的基盤であるボーイング社は、今後20年間で3.2兆ドルの航空機市場があると予測しました。この予測は年間5%の乗客増加率と年間5.8%の貨物増加率に基づくとともに、当時の経済減速と燃料価格の上昇が織り込まれています。

長期に到達するにはまず短期を乗り切らなければいけません。われわれの地元・地域経済はまさにこれを地で行っているように感じます。タコマ・ピアス郡の都市圏は、米国経済が減速している中でも雇用を増やし続けています。特に明るい地区

はフォート・ルイスであり、2003年以来、雇用数を継続的に増加させており、大規模な建設工事が行われています。2003年の軍人19,500人、文官8,300人の雇用から始まり、現在の雇用数は軍人30,800人、文官11,500人近くまで増加しました。2013年には軍人40,200人、文官11,800人に増加する可能性があります。

当地域のもう1つの主要産業であるヘルスケア産業は堅調な業績を維持しています。フランスカン・ヘルス・システムは、郊外のギグ・ハーバーに112床の施設を開設しました。2004年以来、1億3,670万ドル規模の新施設を追加したマルチケア・ヘルス・システムは、2008年に2,210万ドル規模の追加拡張を完了し、タコマおよび隣接するピュアラップでは4億7,200万ドル規模の別の追加拡張が2010年に完了予定です。

明るい経済動向はこれだけではありません。観光産業では、新しく5,000万ドル規模の観光案内所を再開し、2,250万ドル規模の工事を完了して隣にヒストリック・インを再開し（どちらもマウント・レーニア国立公園内にある）、活気を取り戻しています。

その他の明るい経済展望として、シアトル・タコマ国際空港で10億ドルの3本目の滑走路が開設されました。この滑走路により、同空港が扱うことができるフライト数は年間15万回増える見込みです。このフライト数の増加により、当地域は今後25年間の航空サービスに対応できるはずですが、これを機に航空サービスの追加拠点に関するイニシアティブがすでに始まっています。これと関連する航空関連状況として、タコマ市はタコマ・ナロウズ空港を500万ドルでピアス郡に売却しました。郡当局は、同空港を経済開発の手段として考えています。

タコマ港が、タコマ近郊のフレデリクソン工業団地にイケアの巨大物流センターが開設されたことを祝っている一方で、経済の悪いニュースが広がっています。タコマ港は、他の西海岸の港よりは影響が少ないものの、貨物取扱量の2年連続の減少、2009年も減少する見込みです。しかし、2010年には小幅増加に転じ、2013年までは小幅ながら増加すると見込まれています。

タコマ港が、シアトル港から初年度に少なくとも35,000TEUのコンテナ揚げをもたらすユニオン・パシフィック鉄道との

300万ドルの取り決めを発表して間もなく、CMA CGM社との船舶共有の取り決めがマースク・ライン社により発表され、これによりすべての寄港がシアトル港にシフトすると思われま
す。タコマ港は約100万ドルの損失を被ると予測されています。

サーストン郡のサウス・サウンド・ロジスティックス・センターを地域の輸送ハブにするという野心的な試み（非現実的、という人もいるだろう）が打ち切られる中、タコマ港の奮闘は続いています。市民の猛反対とオリンピア港側の支援が弱いことから、タコマ港はこのアイデアを断念し、745エーカーの敷地を売りに出しました。加えて、タコマ港のNYK（日本郵船）関連グループの巨大プロジェクトが50%の深刻な予算超過に陥り、プロジェクト規模は8億ドルから12億ドルになりました。

米国が2007年12月に景気後退に突入したという遅い発表が、2008年12月に全米経済研究所からされたとき、驚く人はだれもいませんでした。地元のエコノミストは、ワシントン州の下期の成長は鈍化する可能性が高いと半年前にすでに予測していましたが、その頃全国的には、エネルギー価格の高騰と住宅市場および信用市場の崩壊による持続的悪影響に苦闘していました。

ボーイング社は、14,000人と7,000人の2つの最大規模の組合と労使合意に到達したものの、ほぼ直後に2009年1月から始まる4,500人のレイオフを発表しました。マイクロソフト、スターバックス、ラッセル・インベストメント・タコマ支社およびその他の大手企業も同様のレイオフを発表し、ワシントン・ミューチュアルの破綻とその後のJPモルガン・チェースによる買収およびレイオフがこれに加わって、地域の雇用見通しに深刻な影を落としました。

当地域の住宅価格は、その他の地域の数年におよぶ価格高騰と何カ月にもおよぶ壊滅的な下落を逃れましたが、ついに下落しました。他の都市圏ほど急激ではないですが、ピアス郡の住宅価格の中央値は23万ドル近辺まで下落し、2008年全体で約10%の下落となりました。住宅価格の下落は2009年初頭も続いています。

現在、米国景気対策法案が州議会と地方政府で審議されていますが、両者ともインフラ開発と資金注入による雇用創出を目指しています。予備プロジェクトが示されつつあるが、場所にかかわらず、地域に割り当てられる数百万ドルの資金をどのプロジェクトに配分するかについて、依然としてさらに多くの判断を下す必要があります。



イケアの巨大物流センター



物流センター内部

※ 2008年末現在のレポートをいただいたものです。

八戸港の貿易概況報告(平成21年1月~4月)

〒039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階
 日本貿易振興機構(JETRO)八戸情報デスク TEL:0178-72-1850 FAX:0178-72-1503

<概況>

輸出額では、鉄鋼くず・船舶等の増加も見られたが、鉄鋼製品・飼料・電気機器等の不調により減少(前年比71.4%)。輸入額では、一般機械・こうりゃん等の増加も見られたが、鉛鉱・亜鉛鉱等の不調により著しく減少(前年比60.8%)。輸出主要国は、香港・中国・オランダ、輸入主要国は米国・中国・オーストラリアなどが挙げられる。またコンテナ貨物通関本数は、中国・韓国航路を中心に輸出・輸入合計は105.7%とやや増加。

平成21年1月~4月の貿易額(単位:千円)

※資料:八戸税関支署発表の貿易統計
(八戸港・むつ小川原港・久慈港)から抜粋

輸 出

品名	単位	今年累計		対前年比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
船 舶	NO	5	16,520,000	83.3%	104.1%
フェロニッケル	MT	59,151	8,757,583	142.1%	39.4%
有機化学品	KG	146,720	51,204	24.6%	25.5%
紙 製 品	MT	339	36,694	42.8%	56.5%
一 般 機 械			10,678,865		91.6%
鉄 鋼 製 品	MT	8	25,216	0.1%	2.4%
飼 料	MT	72	3,973	4.7%	4.6%
魚 介 類	MT	5,212	566,961	105.2%	88.2%
鉄 鋼 く ず	KG	12,625,022	331,267	371.9%	161.7%
電 気 機 器			25,531		16.3%
そ の 他	—		879,153		102.2%
合 計	—		37,876,447		71.4%

輸 入

品名	単位	今年累計		対前年比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
ウッドチップ	MT	297,586	4,674,725	100.5%	79.1%
とうもろこし	MT	299,145	6,801,716	107.9%	74.8%
ニッケル鉱	MT	540,229	3,506,298	76.7%	41.4%
木 材	CM	7,864	252,128	201.0%	172.9%
亜鉛鉱	MT	44,317	1,623,345	83.4%	32.7%
亜鉛さい	MT	4,973	70,639	61.9%	11.7%
大豆粕	MT	72,509	2,867,387	64.9%	48.4%
魚 介 類	MT	7,477	1,966,868	120.9%	106.4%
飼 料	MT	24,303	797,388	77.6%	90.5%
石 炭	MT	111,610	1,375,247	45.5%	54.3%
こうりゃん	MT	102,163	2,028,146	277.6%	167.0%
ウッドパルプ	MT	1,000	45,272	13.6%	7.9%
カオリン	MT	7,530	167,698	36.3%	32.4%
肥 料	MT	3,995	155,373	63.1%	66.7%
コークス等	MT	30,602	1,211,280	91.6%	81.9%
鉛 鉱	MT	5,405	575,836	33.2%	12.7%
金属製品	MT	1,240	417,469	66.2%	112.1%
その他穀物	MT	914	20,288	116.1%	17.5%
糖 蜜	MT	2,738	44,063	120.7%	165.8%
一 般 機 械			752,600		191.1%
そ の 他	—		3,448,508		84.1%
合 計	—		32,802,274		60.8%

●コンテナ貨物通関額 ()内は対前年比

輸 出	119億9600万円(63.3%)
輸 入	60億2900万円(95.8%)
合 計	180億2500万円(71.4%)

●コンテナ貨物通関本数 ()内は対前年比

輸 出	3,403TEU(139.9%)
輸 入	3,442TEU(85.0%)
合 計	6,845TEU(105.7%)

・・・保護主義的なメッセージが世界中に・・・

1930年代の世界恐慌時に見られた保護主義的な動きを髣髴(ほうふつ)させるバイアメリカン条項。不況においては、自由貿易を維持するという確固たる姿勢が求められるが米国が発信した保護主義的メッセージは世界に伝播(でんぱ)している。各国では保護主義的な措置の導入が相次いでいる。

日本貿易振興機構(JETRO)
 青森貿易情報センター
 TEL 017-734-2575
 FAX 017-773-2877
 〒030-0802 青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル5階

各国における主要な保護主義的措置の導入、発表状況



資料:「通商弘報」(ジェトロ)、その他各種情報から作成

八戸港の物流を支える人々

～船の安全をサポートする
海の案内人「水先人」～



貨物を載せた船舶は、世界中を航海しています。船長はどの港であっても細心の注意を払って操船しますが、数多い寄港地すべての水路や特殊事情を記憶して対応することは困難です。そこで、世界中ほとんどの港では、船舶を安全かつ効率的に入出港させるため、その港や水域に精通した専門家が船長のアドバイザーとして活躍しています。この専門家を「水先人（パイロット）」と呼びます。

日本では、水先法によって水先人の活動概要が定められています。水先人が業務を行う海域を「水先区」といい、全国に35の水先区が設定されています。東北では八戸・釜石・仙台湾・秋田船川・酒田・小名浜の6つの水先区があり、八戸では3名の水先人が活動していて、平成19年度は499隻の船舶で業務を行いました。

水先人は国家資格であり、海上衝突予防法や海上交通安全法、操船知識や気象知識などの筆記試験のほか、英会話や外国航路船の船長としての乗船経験などが求められます。免許は一級から三級までがあります。平成19年の水先法改正により、現在では船長未経験者でも水先人となる事が可能となりましたが、免許の種類によって水先業務を行える船舶に制限があります。また、免許は5年毎の更新が必要で、身体検査に毎年合格しなければならないなど、厳しい資格審査が行われます。

水先業務は、依頼を受けた船舶に水先人が乗り込んで操船指示を行い、安全に入港・出港できるようにするものです。乗船場所は港ごとに決められていて、依頼船は所定の位置で水先人の乗船を受け入れます。乗船の際は、船舶の側面に吊るしてある「パイロットラダー」と呼ばれる縄ばしごに乗り移ります。乗船は高い波や強風の場合、あるいは夜間など条件の悪い場合にも行われるので、縄ばしごからの転落や、船に挟まれるなどの危険を常に伴います。

水先人は乗船後、船長から船舶の性能などの情報を



乗船するパイロット



船長との情報交換

聞き、船長に対して水域の状況や航行計画を説明して針路や速力の指示を行います。大型船は入港に備えて減速すると運動性能が落ちて微妙な制御が難しくなるので、タグボートが操船業務に加わります。着岸岸壁が近づくと、乗船している船舶の操船指示のほか、タグボートへの押し引きの指示を頻繁に出し、着岸させた後、係船して業務が終了します。

八戸港内には、馬淵川と新井田川という二つの川の河口が近接しているため、土砂の堆積によって水深が徐々に浅くなる 경우가多く、大型船の航行には細心の注意が必要です。また、冬場によく見られる三陸沖で発達する低気圧の場合は、大きなうねりによって防波堤の間から土砂が流入するなど、水先人は常に気象から水路の状況を読み取って船舶を安全に導くことが求められます。

以前、日本で最も混雑する東京湾や大阪湾で、水先人が乗船した場合としない場合の事故発生率を調査したところ、乗船しない場合は乗船時の約9.7倍の事故発生率との結果が報告されています。水先人の活動により、多くの海難事故を回避し、海上交通の秩序維持が図られているのです。

資料提供
八戸水先区水先人会
八戸市河原木字海岸 10-5
TEL:0178-28-9421

コンテナ航路		船社名	集荷代理店	寄港間隔	主な寄港地
外航	東南アジア航路	PIL	八戸通運	1 便/週	[寄港地] 台湾 (高雄、基隆、台中) [接続地] 東南アジア全域、中国、豪州、欧州、南米、アフリカ、他
	中国・韓国航路	南星海運(株)	八戸港湾運送	2 便/週	[寄港地] 韓国 (釜山、光陽)、中国 (大連、青島、上海、寧波) [接続地] 中国、ベトナム、欧州、北米、南米、豪州、他
	北米航路	WSL	八戸港湾運送	1 便/月	[寄港地] アメリカ (シアトル)、カナダ (バンクーバー)、釜山
内航	内航フィーダー航路	(株)横浜コンテナライン	八戸通運	1 便/週	[寄港地] 横浜 [接続地] 世界各地
		井本商運(株)	八戸港湾運送	2 便/週	[寄港地] 東京、横浜 [接続地] 世界各地
		鈴与海運(株)	八戸港湾運送	1 便/週	[寄港地] 横浜、名古屋 [接続地] 世界各地

PIL : Pacific International Lines (Singapore) WSL : Westwood Shipping Lines (U.S.A)

主な寄港地～八戸港の所要日数 (最短)

寄港地	所要日数 (日)	
	輸出	輸入
釜山 (韓国)	3	4
光陽 (韓国)	4	5
蔚山 (韓国)	5	8
基隆 (台湾)	7	7
高雄 (台湾)	8	6
香港 (中国)	11	15
大連 (中国)	6	8
青島 (中国)	7	7
上海 (中国)	7	7
天津新港 (中国)	8	9
寧波 (中国)	6	8
蛇口 (中国)	14	13
シンガポール	19	16
ジャカルタ (インドネシア)	27	21
バンコク (タイ)	22	23
レムチャパン (タイ)	23	21
マニラ (フィリピン)	27	24
ホーチミン (ベトナム)	26	20
ハイフォン (ベトナム)	10	12
ロングビーチ (米国西岸)	16	18
シアトル (米国西岸)	21	13
チャールストン (米国東岸)	30	23
ニューヨーク (米国東岸)	29	22
バンクーバー (カナダ)	23	13
ブリスベン (オーストラリア)	31	29
オークランド(ニュージーランド)	40	38
サウサンプトン (イギリス)	29	35
ルアーブル (フランス)	30	35
ブレーメルハーフェン (ドイツ)	32	35
ハンブルグ (ドイツ)	43	44
ロッテルダム (オランダ)	41	46
アントワープ (ベルギー)	45	42



八戸港は、平成19年に米国とカナダから「マイマイガ不在証明要求港」に指定されました。県では、農林水産省横浜植物防疫所八戸出張所の指導の下、「マイマイガ不在証明要求港」の早期指定解除を目指して各種施策を実施し、年々捕獲数の減少が確認されています。

本年度は、4月14日に港湾関係事業者の協力の下、約100名でマイマイガ卵塊の除去作業を実施し、駆除を開始しました。5月中旬から下旬にかけては、港湾緑地の樹木剪定等を、5月下旬と6月中旬には薬剤散布を実施しました。その後も幼虫の捕獲作業や、卵塊の除去作業等を順次行う予定です。

今後も「不在証明要求港」の指定解除に向けた取組を実施しますので、港湾地区でマイマイガを発見した場合は駆除するなど、関係する皆様のご協力をお願いいたします。



駆除作業の様子

青森県三八地域県民局地域整備部八戸港管理所
TEL:0178-28-2105 FAX:0178-20-4746

編集後記

本紙記事でもご紹介しましたが、八戸港は、今年開港70周年を迎えました。これを記念して、八戸港が開港に至るまでを簡単にふり返ってみたいと思います。

八戸港は、もともと小さな漁港として始まりました。江戸時代には、江戸方面との交易が行われるだけでなく、避難港としても使われていたようです。

明治に入ると、港の整備を進めようという動きが活発になり、災害の発生などで進行が遅れたものの、長い年月をかけて、港が整備されていきました。

そして、港の整備と並行して、八戸港を貿易港として開港するための陳情が国に対して2度にわたって行われました。2度目の陳情から7年目の昭和14年に、ようやく八戸港は貿易港として開港指定を受けたのです。開港までには、長い年月をかけた大変な苦労があったのですね。

ちなみに、開港当時の八戸港における貿易では、中国向けに鉱石や牛が輸出されていたようです。牛の輸出は、今ではなかなか珍しく感じますね。

海上コンテナ輸送の御用命は「八戸港国際物流拠点化推進協議会」加盟の各社へ

八戸通運株式会社 (海運営業所)	TEL: 0178-29-0202	FAX: 0178-20-3281
八戸港湾運送株式会社	TEL: 0178-29-3177	FAX: 0178-29-3119
新丸港運株式会社	TEL: 0178-20-2321	FAX: 0178-20-2353
八戸運輸倉庫株式会社	TEL: 0178-28-2401	FAX: 0178-28-6976
三八五流通株式会社(八戸区域事業所)	TEL: 0178-52-7755	FAX: 0178-52-7751
日本通運株式会社八戸支店	TEL: 0178-27-3311	FAX: 0178-27-5520
ナラサキスタックス株式会社八戸支店	TEL: 0178-20-1651	FAX: 0178-20-2444
株式会社青森銀行・株式会社みちのく銀行・八戸信用金庫		
青森県・八戸市・八戸商工会議所・八戸港振興協会		



八戸港国際物流拠点化推進協議会 Hachinohe Port Promotion Commission

〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1-1 八戸市産業振興部産業政策課内

TEL:0178-43-9244 FAX:0178-46-5600 e-mail: hppc@hi-net.ne.jp www.hi-net.ne.jp/~hppc

(株)八戸港貿易センター Hachinohe Port Trade Center Co., Ltd.

〒039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階

TEL:0178-72-1505 FAX:0178-72-1503 e-mail: mail@hptc.co.jp www.hptc.co.jp